



馬 い 話

2024年3月号
VOL. 62

AI時代にも夢の広がる電気工事

現在の電気工事業界は、人口減少や若手労働力不足により、人手が足りないという課題に直面しています。また、将来も技術者不足がより深刻になると思われます。

電気工事の仕事は増えていく

今後、建設工事は人口減少に伴い新規建設が減るものの、改修工事やインフラなどの維持工事は減らないと思われます。

また、気候変動対策として社会の脱炭素化が進んでいきますが、脱炭素化のためには使用するエネルギーをガソリンやガスなどから電力へ切り替え、その電力を太陽光や風力などの再生可エネルギーからつくりだす必要があります。例えば、自動車はガソリン車からEVへ、暖房もガスや灯油から電気式のものへ切り替えていくということです。こういったエネルギーを電力に切り替えることを電化と言いますが、これにより電力需要とそれに伴う電気設備工事は増加します。

また、人手不足対策としてのロボットやAIの導入も電力需要を増やします。特にAIの普及により大型のデータセンターが多数必要となり莫大な電力が消費されると言われています。ロボットなどの機械化も電力を使用しますので、電気工事の需要を増やすこととなります。

電気工事は無くならない仕事

「AIの普及により将来無くなる仕事」が話題になりますが、電気工事はなくならない仕事に分類されています。

電気工事でも新規大型工事ではロボットやAIの導入により効率化が進み仕事量が減りますが、改修工事は1件1件状況が異なり、ユーザーや設計事務所などとコミュニケーションをとり、細かく調査検討をしながら進めるので、作業量があまり減らないと思われます。

これらの点から、電気工事は将来もなくなる、むしろ需要が増えていく可能性のある仕事と言えます。同時に、人々の暮らしや産業に欠かせない社会的意義ややりがいのある仕事であり続けると言えます。

わが社のビジョン

しかし、このような将来性や魅力が十分に伝えられておらず将来の人材確保が充分にできていません。業界や各社が、電気工事の仕事の内容や将来性を、次世代をになう若者達にしっかりと伝えることが大切ですし、その責任があると思います。

わが社はビジョンとして「人の集まる会社」を掲げています。若者が魅力を感じて入社し、育っていく職場作りを目指しています。

電気工事に興味のある方がいらっしゃればお気軽にお声かけください。よろしくお願い申し上げます。

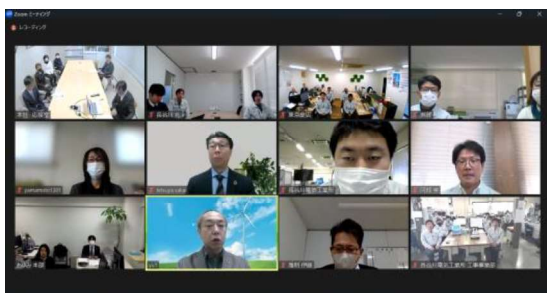
株式会社長谷川電気工業所
代表取締役社長 長谷川雄一

<< 新春賀詞交歓会 >>

2024年1月5日8時。弊社では新たな年の幕開けを祝うべく、始業日の朝礼にて新春賀詞交歓会を実施いたしました。インターネットのTV電話を通し、東京エリアを含めた全拠点を繋いで行いました。30分ほどの短い時間でしたが、方針の意義や重要性を再認識し、社内の結束を強化する、新たな年のスタートにふさわしい、良い機会となりました。

冒頭では、長谷川社長の年頭挨拶が行われました。昨年の主な出来事や現在の状況についてのお話があり、「現在は予測困難な時代だから、短期的には情報を集めて臨機応変に行動するとともに、長期的な視点で計画的に基本的なことをしっかり行ってほしい」と力強く語っていただきました。その後で、坂井専務から中期経営方針「人が集まる会社を創ろう」についてのお話がありました。

最後に三本締めで景気づけを行い、閉会となりました。



遠隔で各拠点から参加した社員



本社の様子

<< 胎内市工事優良工事表彰 >>

胎内市から23年度に竣工した建設工事のうち、優良工事として4工事の施工業者6社、技術者8人が表彰されました。その中に長谷川電気工業所・須貝電気工事店JVとして施工させていただいた、**産業文化会館特定天井改修工事照明設備工事**が選ばれました。

以前にも馬い話で紹介した産業文化会館ですが、わが社で新規建設工事を行わせていただいた経緯もあり、大変思い入れのある現場です。その産業文化会館の改修工事が優良工事に選ばれ、とても嬉しく思います。表彰式では井畑明彦市長より「今後も、多くの人たちに多くの幸せをもたらすという事を踏まえて、公共工事にあたってもらいたい。」と励ましのお言葉をいただきました。

この表彰で、より一層安全・安心で工事を進め、少しでも市民の皆様のお力になれるよう努めていきたいと思いました。



<< わが社で中学生が職場体験をしました！ >>

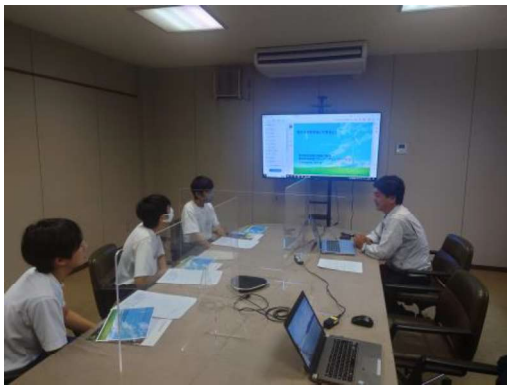
9月27日より3日間、村上市立荒川中学校の2年生3名がわが社で職場体験学習を行いました。

実際の作業や現場見学などを通して、仕事の内容だけでなく、働くことの意義・やりがい・価値観、社会人としての礼儀・マナーなどを学んでももらいました。

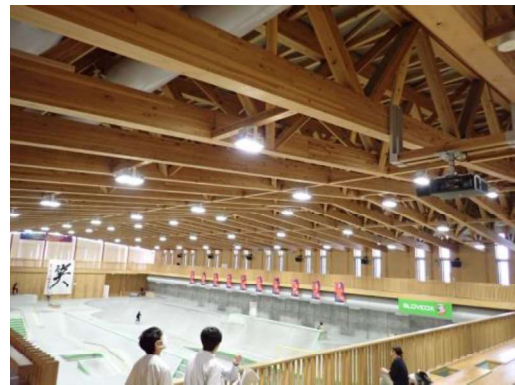
中学生の皆さんからは「仕事がどういうものか知ることが出来た」、「電気工事関係の幅が広いことを知った」、「長谷川電気工業所に私たちの生活が助けられている」と感想をいただきました。

我々受け入れる側も良い経験と勉強をさせていただき、新たな気づきもありました。

今回の体験が進路選考、今後の人生の参考になり、生徒さん達が将来の村上市を背負う存在になってくれることを願っています。



事業案内



スケートパークでの現場見学

<< 環境フェスタ村上2023に出展しました！ >>

2023年10月21日、村上市民ふれあいセンターで開催された環境フェスタ村上2023にブース出展いたしました。

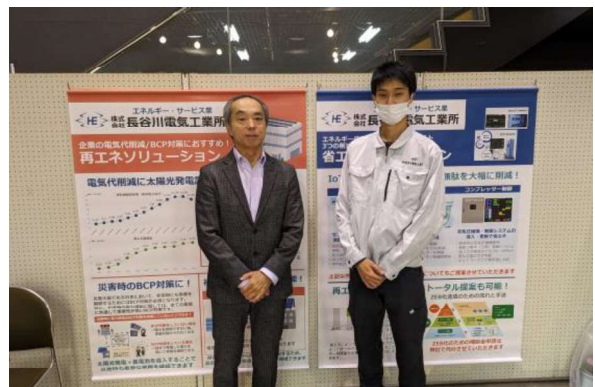
9時から開会式が行われ、村上市長の高橋邦芳様からご挨拶がありました。その後、地元小学生の環境取り組み事例として「セナミスミレ」の紹介がありました。

会社場内には多くの企業、団体のブースが並び、自社の環境問題への取り組みをPRしていました。わが社では「省エネ」、「再エネ」によるCO2排出量の削減、長谷川電気のSDGsの取組報告を掲示し、ブース来場者へ説明しました。

来場者の方々からも「自宅に太陽光取り付けているよ」、「会社でもLEDに変えたりして取り組んでいるんだ」とお話を聞くことが出来ました。

また、多くの家族連れの方々からもブースを訪れていただきました。

村上の市民や企業の環境に対する意識の高さを再認識し、更に環境問題に向けた取り組みを行い、発信していかなければならないと感じた1日でした。



★★ 新潟市健康経営認定 ★★

長谷川電気工業所の新潟支店が、令和5年度新潟市健康経営認定事業所に認定されました。

この制度は、新潟市が健康経営に取り組む事業所を健康経営認定事業所として認定し、従業員の健康づくりの取り組みを支援するものです。

健康経営は、事業所や従業員が健康管理を経営課題の一つと捉え、健康づくりに取り組む事で、生産性の向上や従業員のモチベーションアップにつながると注目されています。

弊社の取り組みとしては、地域清掃に合わせたウォーキングの推奨や自販機で販売する飲料の配慮、禁煙の働きかけなどがあります。今回、これらの活動を評価していただき、シルバークラスの認定を受けることができました。今後は、健康活動の振り返りを行うとともに、ウォーキングチャレンジ、運動イベントへの参加を検討していきます。

何をするにも健康であることが大切です。一人一人健康づくりに向かい健康経営に取り組んでいきます。



★★ 新入社員紹介 ★★

この度入社いたしました新しい仲間を紹介いたします。



名前 関根 圭祐
入社日 2024年1月10日
配属 東京支店 工事部
出身地 埼玉県

好物 そば
趣味 スポーツ観戦
抱負 早く戦力になれるように頑張ります。

各種コンテンツはこちらから！



省エネ・創エネ.com
Produced by Hasegawa Electric Industries.
<https://www.sc-energy.com/>
毎月第1, 2, 4月曜 8時 更新予定



メールマガジン

<https://bit.ly/3YoVNlo>
毎月第1～4火曜8時 送信予定



～迅速・丁寧な対応で安心をお届けします～



株式会社 長谷川電気工業所

本社 〒959-3132 新潟県村上市坂町1760番地1 TEL:0254-62-3161
新潟支店 〒950-0915 新潟県新潟市中央区鏡西2丁目1番1号 TEL:025-243-9561
東京支店 〒124-0012 東京都葛飾区立石8丁目1-4 ネクスス立石1階 TEL:03-6662-8820